

災害時安否伝達諸サービス

この一覧表の基本情報をもとに、各社のホームページなども確認し、
また体験使用をしておくことをお勧めします。

MJK-02
2014. 11. 21登録
(2014. 10. 25発行)

種類	内容	サービス提供	伝言の登録先	使える通信機器
災害用 伝言ダイヤル (171)	主に被災地の人が伝言板(171)上の登録先に伝言(声による安否メッセージ)を登録(録音)すると、遠隔地の人がそれを確認できる。 伝言の登録は、発災当初は被災地からのみ(*1の電話機からのみ)。 確認は国内各所から可能。	NTT東日本 NTT西日本	被災地にある、 NTT東、西日本に 加入している 固定電話の番号*1	登録・確認 ・固定電話*2 ・公衆電話 ・NTTが避難所等に設置する特設公衆電話 ・携帯電話・PHS*2 ・スマートフォン*2 *2 機種に限定あり。 NTT、NTTドコモ以外も可
「災害用伝言ダイヤル(171)」については マニュアルMJK-03 もあります。				
災害用 伝言板 (web171)	被災地の人などがインターネットを介して伝言板(web171)上の登録先に伝言(文字による安否メッセージ)を登録すると、遠隔地からそれを確認すること、追加の伝言を登録することができる。 予め登録した通知先にはメール(携帯電話・PHS・スマートフォン)や音声(固定電話)で伝言が登録されたことが通知される。 インターネットに接続できる環境があれば 海外からも利用可能	NTT東日本 NTT西日本	・固定電話*3 (IP電話(050)含む) ・携帯電話/PHS*3 ・スマートフォン*3 の番号	登録・確認 ・携帯電話/PHS*4*5 ・スマートフォン*5 ・パソコン *3*5 NTT、NTTドコモ以外も可 機種に限定あり。 *4 インターネット接続機能を持つもの
災害用 伝言板 サービス	被災地の人が伝言板上の登録先に伝言(定型文選択+自由短文の安否メッセージ)を登録すると、遠隔地の人がそれを確認できる。 予め登録した通知先の中から選択して、メールで安否メッセージを送ることができる。遠隔地の人から被災地の人に安否メッセージの登録を依頼する(登録お願いメール)ことも可能。 確認は、ドコモ「インターネットなどを通じて 全世界から」 auは「全国から」	ドコモ、au、 ソフトバンク、 ワイモバイル	伝言を届けたい人の ・携帯電話/PHS*6 ・スマートフォン*6 の番号	登録・確認 ・携帯電話/PHS*7*8 ・スマートフォン*8 ・パソコン(伝言確認のみ) *6*8 機種に限定あり。 基本的に会社間互換性あり。 *7 インターネット接続機能を持つもの
災害用 音声お届け サービス	右欄の機器で音声による安否メッセージを送ると安否メッセージが登録されたことが遠隔地の人々の機器に通知され、安否メッセージをダウンロードして確認(音声メッセージを聞くこと)できる。 通知はSNSやスマートフォンのポップアップ(自動的に立上がる別画面)で受けることができる。 国内のみ(ドコモは確認は海外からも可)	ドコモ、au、 ソフトバンク、 ワイモバイル	伝言を届けたい人の ・携帯電話/PHS*9 ・スマートフォン*9 の番号	登録・確認 ・携帯電話/PHS*10*11 ・スマートフォン*11 *9*11 機種に限定あり。 特定の契約あるいは専用アプリ 基本的に会社間互換性あり。 *10 インターネット接続機能を持つもの